

## 活動報告

団体名	レスキューアシスト熊本
活動名	令和元年8月九州豪雨による被災者支援及びボランティア支援のための活動
活動期間	2019/09/04～2019/09/30
活動の成果	<p>令和元年8月の豪雨により佐賀県では広範囲に水害被害が発生しました。また、大町町では水害被害に加え工場からの油流出により浸水した家屋の油の汚れによる被害も広まりました。</p> <p>大町町の下湍ボランティアベースでは大町町のボランティアセンターから来られた一般ボランティアの方々がスムーズに作業が出来るよう努めました。依頼のあった現場の下見をし、作業に必要な人員数・道具・技術的な知識が必要か等を運営スタッフと打ち合わせをし、集まったボランティアの方々へ現場の状況、作業内容を指示し円滑に作業が進められるようにしました。また、熱中症などの対策として定期的な休憩などの安全管理も行いました。被災された住民の方々からは当初、不安の声が多く聞かれました。家屋への作業手順や方法など丁寧に説明し自身の熊本地震での被災経験をお話すると住民さんとの距離が縮まり様々な事を話してくださいました。10月末には、「もうすぐ新しい畳が届くよ」と笑顔で話す住民さんの姿を見ることができ生活再建への手助けができたと感じております。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>今回、令和元年九州北部豪雨への災害復旧の活動へご寄付いただきありがとうございます。被災された住民の方々が1日でも早く自宅へ戻れるよう浸水した家屋の復旧活動することができました。活動した大町町は御高齢の方や独居の方が多く、自身ではどうすることもできない方が多くおり、生活再建にはボランティアの力が不可欠だったと感じております。長く住み慣れた家に早く帰りたい！と願う住民さんのために、他団体と協力しボランティアベースの運営スタッフとして、何か力になりたいと全国から集まってくださったボランティアの方々を力にすることができました。完全な生活再建にはまだ道半ばではありますが、全国で相次いで災害が発生する中、令和元年の九州北部豪雨への災害復旧活動へご協力頂きありがとうございました。</p>

(活動のようす)

